

I.C. IZUMI COMICS

Cuvie

成年
コミック

Because I want to do it is...

スチ ル の か ら





あんっ

あはっ♡

はっ

あっ



はあっ
んっ……

はっ
はあっ



あぁあ……♡

あっ

自分か何を
されているのかは
わかって
いなかった



美月
お姉ちゃん
……っ



んっ……



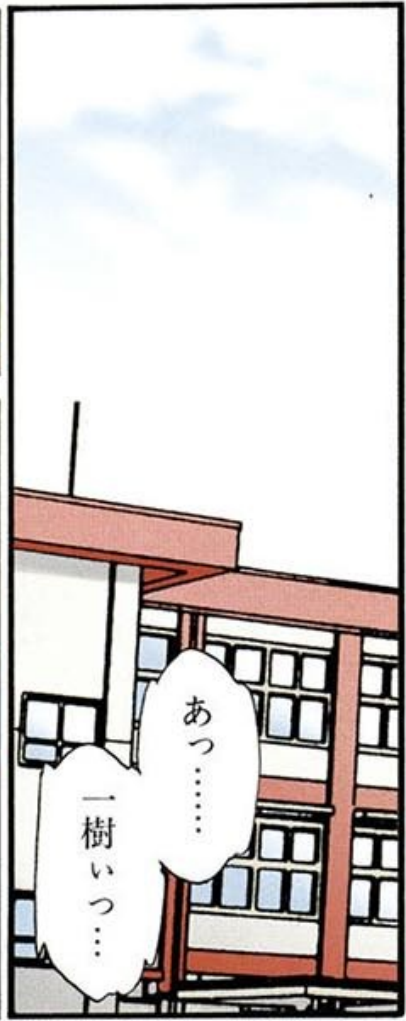
秘密たと
脅された
わけでもない

でも大人たちには
何も話さなかった



ただただ
恐怖と羞恥と
快感に心を
支配されていた

MELT















聞き方とかさ
…あるじゃん！

それに
帰ってきたの
知ってんなら

きょと

なんでもっと早く
俺に教えなかつ
…………



美月
お姉ちゃ…

美月さんは
結婚はして
ないだろ！



ああもう
いいっ

ちよつと
出てくるっ

もうすぐ
ごはん
できるわよ
ー？



……ああ
そういえば
あんた



美月ちゃんのこと
だーいすきだった
ものねえ？



久しぶり



……
ったく

一樹くん？



ここは
変わないね
あのときの
まんま
退屈な町



うん



でも向こうは
もっと退屈で
ひどい場所
だったけど

そう……なんだ



一樹くんが
いなかったからね



元気に
してた？

……あ……



…何の話？

な
……
なんのって



昔はっ

いろいろ
楽しかったよねっ



あのとき
みたい……
すんの？

何もすること
ないからって
……俺に……



彼女が
できちゃったかー
一樹くん

昼間一緒にいた
かわいい子って
そうなんでしょ？

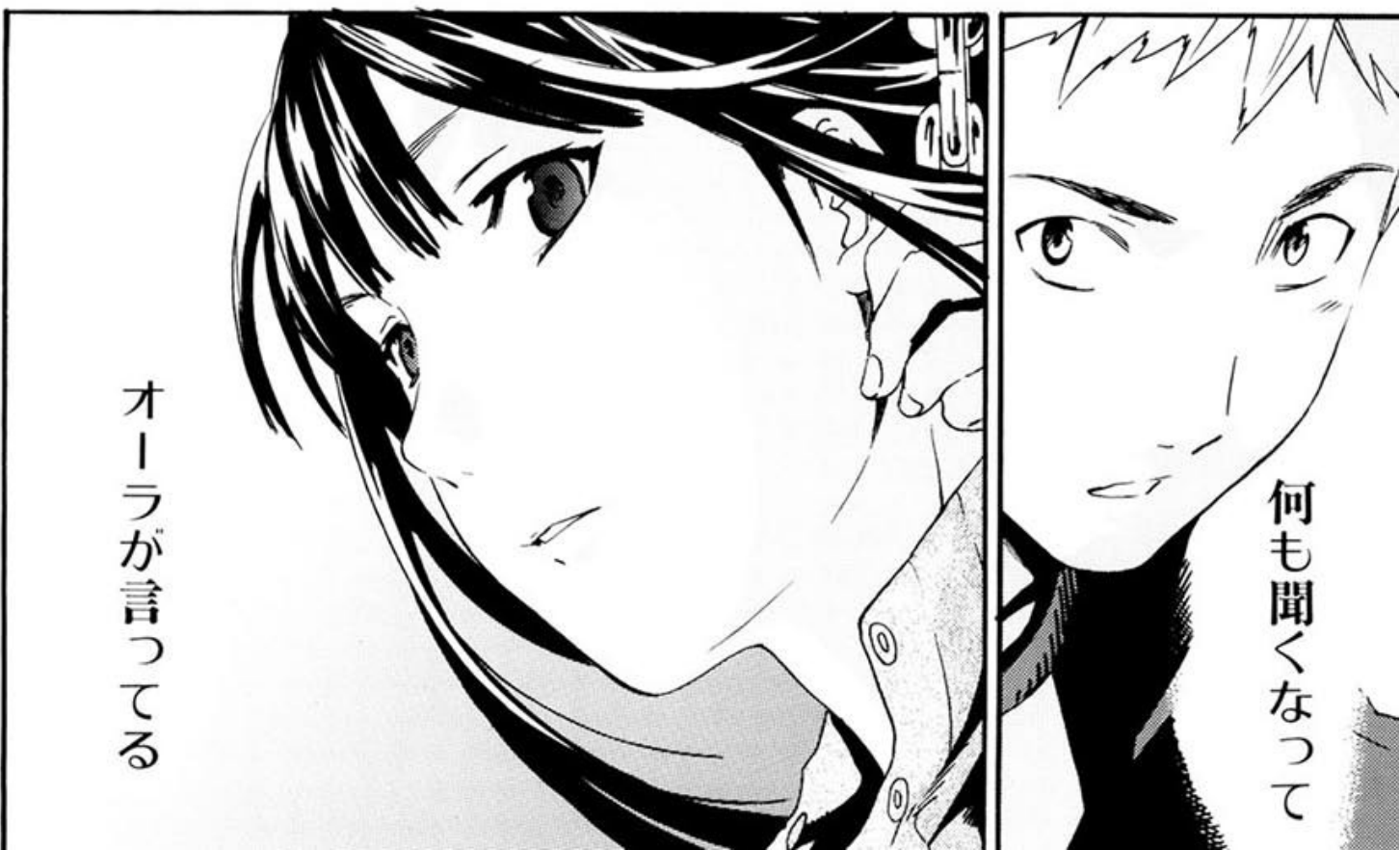
あ……うん

そうだけど
さ……



泣かせちゃ
だめだぞー

美月お姉ちゃんは
変わってない



何も聞くなって

オーラが言ってる

てもあれは
確かにあった
ことなんだ

…アンツ♡

あっ♡

はあっ

スゴ……

気持ちいいっ

ようっ

あ

ああ

ア…ツ♡

かず・きん♡

くうんっ

はあっ♡

んんっ♡

あ……っ♡



—本当に
あのときの
ままたね

…美月さん



でも俺は
変わったよ

背も伸びたし
力も強くなった

ごめん
なんでもないよ

美月さん



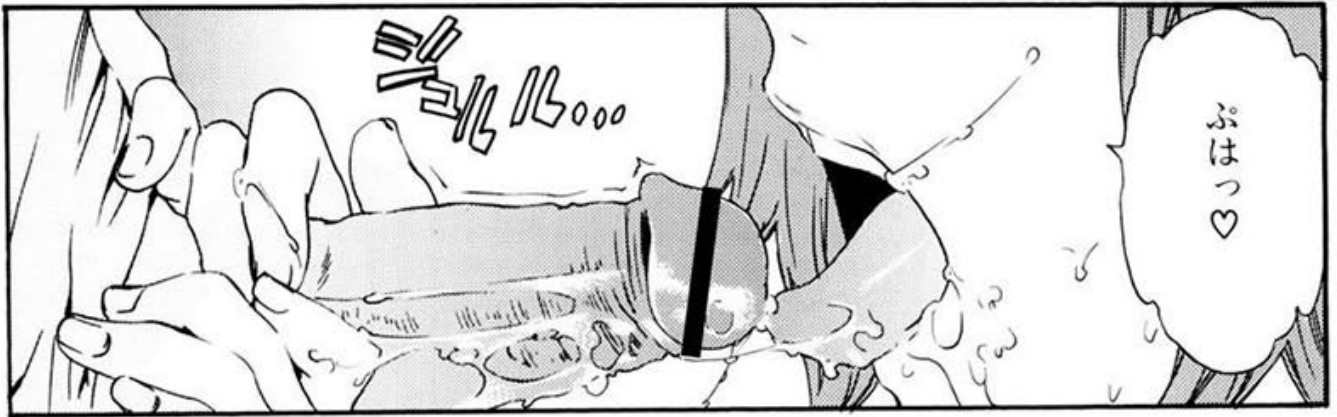
なに
考えてるかなっ
一樹くん

今なら俺
美月さんのこと

きつと
もつと

…んっ…







…はっ

はあっ

はっ…



えへ…♡

一樹の
感じてるカオ

かわいい…♡

ドキ

ドキ

どろろ..



…はっ

はあっ

…はっ



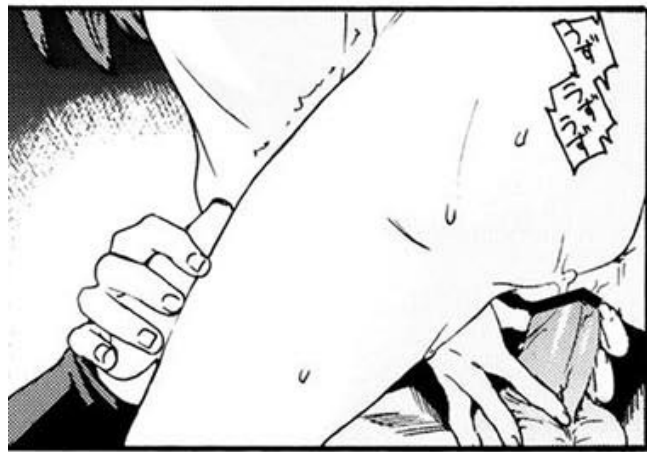
ね…今日は
私にさせて…

私でもっと
気持ちよく
なっしてほしいの…♡

ドキ

ドキ

ドキ







ひやめ

もい♡

え...♡

七ツッ



やつ...奥に

あ...たつて

あんっ!

ツツツ

♡

あは

ア

ツツツ



いっつよう♡

一樹っ...

ほほ

あ・あああ♡

きもちっ...

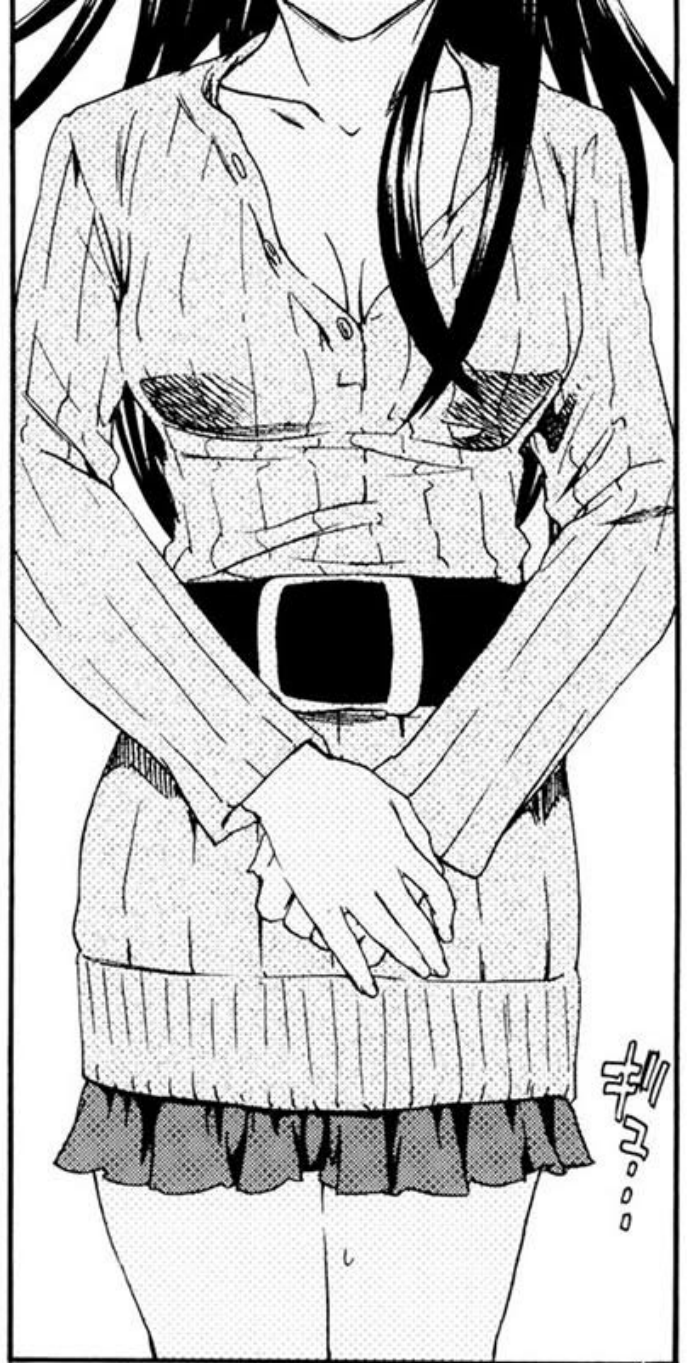




To be continued







えっ…
またこの町で
暮らすんじゃ
…

うん…それも
いいかなと思って
ただ

もうこの土地に
未練全く
なくなっちゃった！

二度と帰ることは
ないと思う

これで完全に
お別れだね
一樹くんとも

元気でね








一樹くん……！

美月さんのこと
俺全然
忘れられなかった



美月さんが：
大好きな人が
いきなり
いなくなつて
ショックで……

それは今でも
ずっと尾を
引いてるんだ

どれだけ
傷ついたらと
思う？



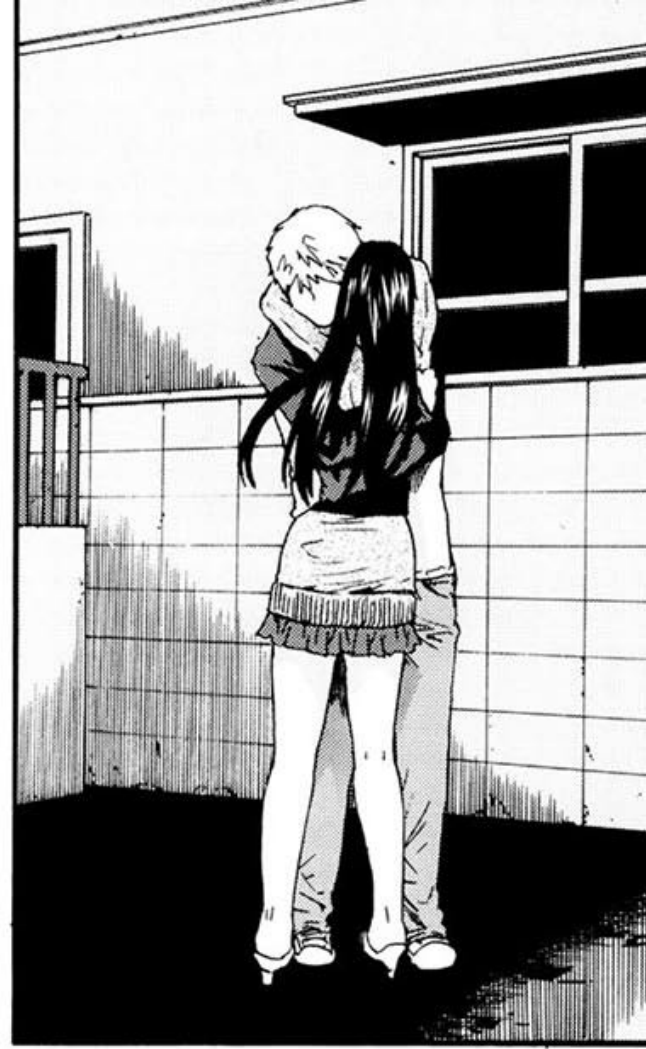
——だめだよ

一樹くんには
大事にしてあげなきゃ
いけない人がいるのに
……

……だめ……







なのに
.....



くそ...
鎖まれ俺っ
美月さんは気持ち
落ち着かせるため
にシャワーを浴び
てるんであつてっ
俺は下心なして
心配たつたんだ!
本心たつ!!





美月さ……っ

…このまま
帰らせるのは
酷だとわかってる
けど…



私

もう
したくないの



今彼女のことを
想うなら
帰って

そ…

んなことは
別にっ
俺は期待
してな…

私のことを
一番大事に
してくれる人以外と
もう寝たくない

!

…俺
こもものこと
頭になかった

今の今まで
すっかり忘れて
……

——ごめん
こもも

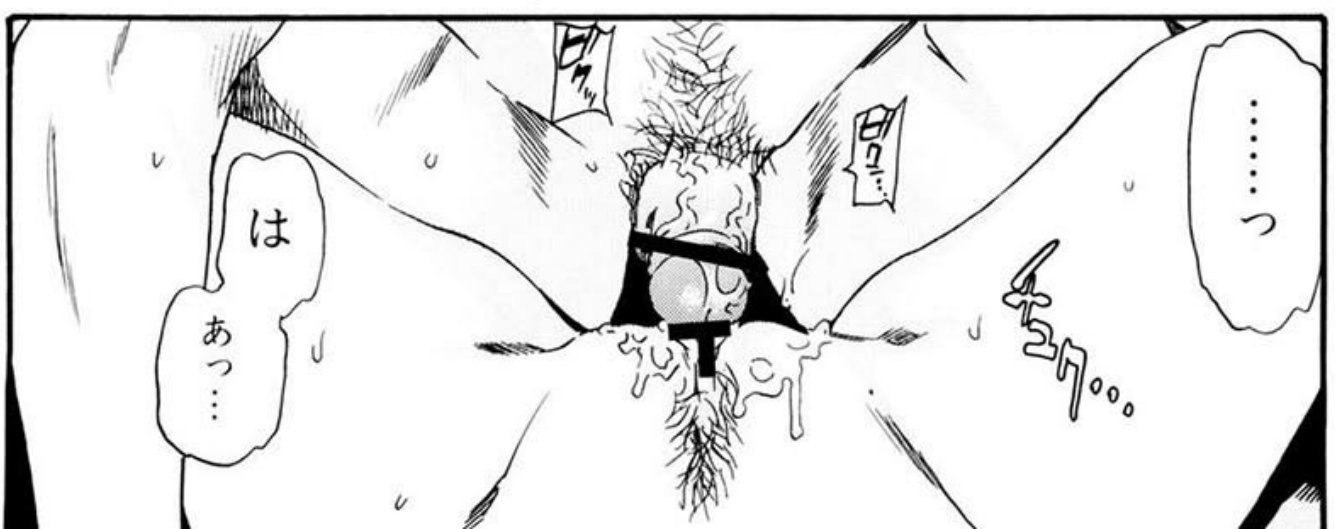
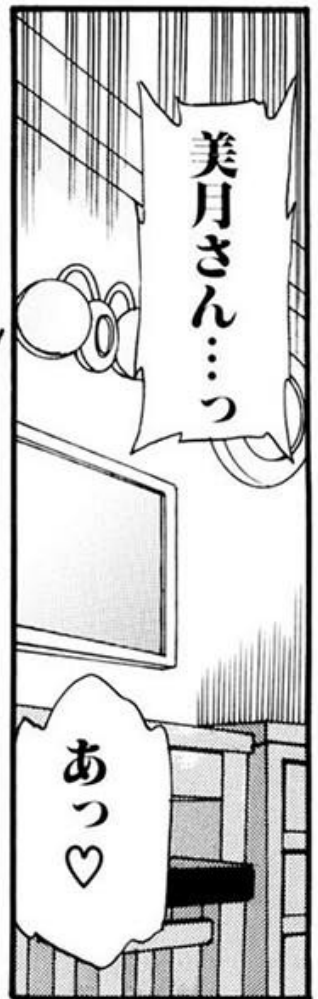
でも
俺……



今っ！

美月さん以外の
こと何も
考えらんねえっ!!!









一樹くんっ♡

こんなっ♡

こんなにっ…

うそ…っ
こんなっ♡



美月さんっ
…

あ

美月さんっ

あアツ

んっ♡



奥までっ
…なんてっ

…入れた
ばかりなのに

うあ…っ♡

とろけちゃう
よっ♡



さつきから
美月さんが小さく
イッてるのを感じるっ

あッ

ああっ

ふああ♡

ぎゅんぎゅん
…締まって
…きてっ



こんなに小さくて
か細かったんだな



奥を犯すのが
…気持ちいい

それを
こしあけて



くそっ
優しくしたい
…のにつ

あっ
いつちや
…っ♡



ものすごく
欲してしまう

みつ

美月さっ…

ああ…っ♡

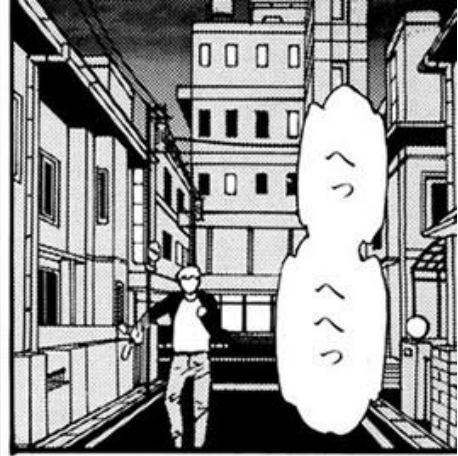
アッ
アッ

っ!!
…っ!!

アッ

アッ





君になら
どうされても
いいっ♡



色々問題か

ある…のに…



ケータイに
入力しとか
ないと

想像もできなかつた
夢みたいなことか
現実になったからって
浮かれちまって

あー
俺って単純

あつと
くしやくしやく

十十
十十

野美月
90-5632-XXXX

MELT vol.3



ううん
いいよいいよ!
特に用も
なかつたん
だしさ!



一樹!
なあに?

昨夜…二回
電話
くれてたろ
ごめんな
返せなくて



ごもも!



ただ…
昨夜は嬉しかった
から…

寝る前に声
聞いときたいな
って…なんて

えへへ



あつ…

あのさ

今日…
一緒に
帰れるか?



話が…

ごめんっ!
親に郵便局の
振り込み
頼まれてんだ

ダツシユで
帰んなきゃっ

ニモモ—
次粉動ぢよ—



—それで

彼女には
話せなかったんだね
私達のこと



そつ…か

夜また
電話
するね!

ニモモ—

はいはい





私達が
こうなった

全ての
始まり

あの日の
ことよ



え...?

未だに...
気にしてるの？

トラウマ？



な

何が...



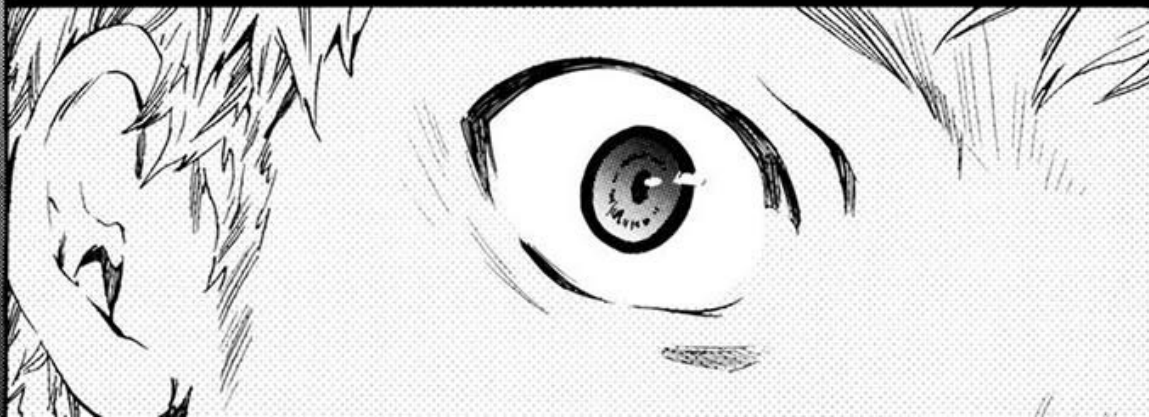
あの日—

君は
いつものように
二階から
私の部屋に
忍び込んで



私を驚かそうと
クローゼットに
隠れて

そいつ





んっ
んんっ
んんっ

んっ
んんっ

はあっ...
いいい...

美月...
いいよ

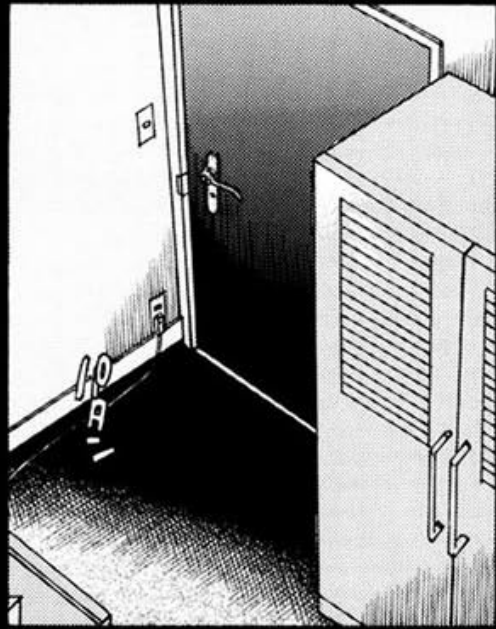
んんっ...

は...
あ

うふっ

んんん...







ツ
!?

!!

お、





…やだっ
やめてよっ…
美月お姉ちゃ…

…うっ
う

あっ

悪い子

恥ずかしい子
………

あ
あ
あっ!!



ううっ…
なんだよ
コレッ…

うっ

……っ
ひっく



本当に
悪い子

美月…





そうだ……
そうだった

…俺…

その辺の記憶
全部飛んでた
……



—君が義父と私の
関係を黙っていて
くれたのは
嬉しかった



クス
忘れたい記憶
だったんだね

でもそれじゃ
どうして君と私が
あんなことをしていたか
わからなくなっ
いたんじゃない？



え……

口止め

だよ





し…
知ってるよ
…っ
こももが
してくれた
から

きもひ…いい
れしよう？

ろお？

う…わっ

うっ…



ふうん…

うっ…

俺 何…言ってるんだ



違うんだ
こんなことを
言いたいわけ
じゃなくて



.....
分水嶺だね

アッ...



かわいい彼女の元に戻るか

え...

それとも...穢れて嫉妬深くて

悪くて恥ずかしい女の私と一緒にドロドロに溶けていくのか...

...あッ



君はどうしたい？

ToBeContinued

MELT vol.4

もうたくさんだ

もう俺を
翻弄するのは
やめてくれよ

…はっ

はあっ

はっ

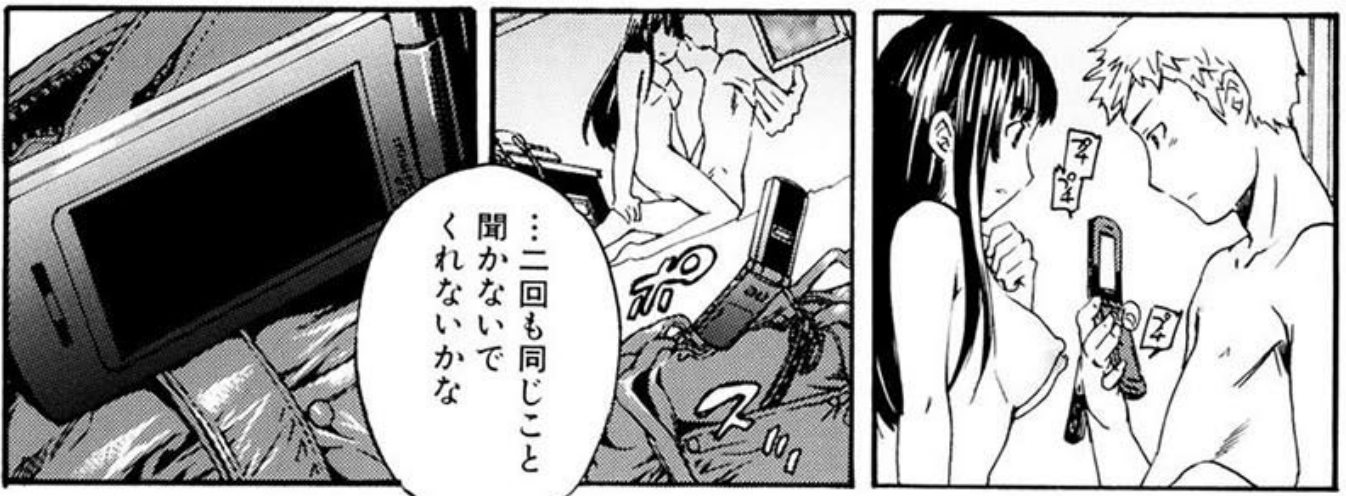
はあ

……!

あなたは
こんな茶番を
どこまで
続けるんだ

美月さん——







この関係に
本気だったよ

いきなり
深…っ

ひゃっ!



かっ一樹…
くんっ

…俺はっ

あの頃から
ずっじっ…



あなたが…
打算や気まぐれや
八つ当たりで俺に
したこと…あっても

あう



俺にとって…それは
何にも替えがたいもの
だったんだから…っ

ほう…っ



か…ずき

うんっ♡
あッ

どうかしたいか
…だって!?

それは俺の
台詞だよ



言えっ
てんだっ!!!

うおおっ...



今になって
戻って...きてっ

俺を
びうした
かった?

俺を
びうしたい?

キャッ

いっ
キャッ

あッ



言えよ

あ

あッ

なあッ

あーッ

あ



はあッ

はっ...

はっ...

はっ

鳴っ



.....
あなたの
ものに

.....
なりたい



あなたは
私の

初恋のひと
だもの…

私は



亡くなった
ママの代わりに
義父に抱かれ

彼の所有物に
なった

全て
彼の心の
ままに

住処も
変え続けて
…



それなのに
彼は私を放って
勝手に死んだ



最期まで



私そのものを
見ては
くれなかった



あの軽蔑しきった
目つき——
忘れられない



私の過去を
知った途端
私をさんさんに
罵倒して捨てた



そのあと
出会った
男がいた

彼は私を
愛してると
言ったから
身を任せたのに



自棄に
…なったの

…だから



死ぬ前に
大勝負に
出ようって

私の人生でただ一人
好きな君のものに
なりにいこうって



私だってあいつらの
ことなんか
大嫌いだ!!



それが
無理でも

君のそばなら
生きていけるのかも
しれないって…



俺の本気を
疑うなよ



俺を試すな

あっ…



……か……



俺のものに
なるんだろ？

美・月・は



引く?

とんでもないな



美月を
自分のものに
できるチャンス



心も
俺のものに

か...ずき
くん...

Handwritten signature



あづっ

もう

逃がすかよ



すっげえ…なんでこんな濡れてんの

やっあ…

美月…

手に入れる



なりたいたいの…
なりたいたいの…

入れるんだ

あなたの…ものに…
…お願いっ



そんなに…俺のものになりたい？

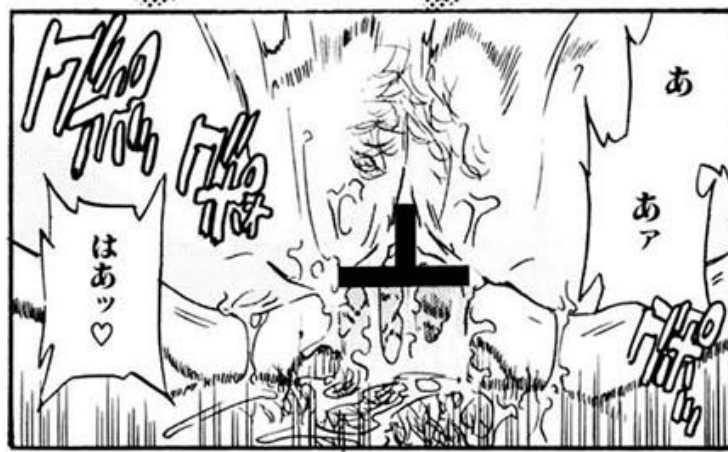
もう一回…
言ってよ
美月…

あッ！いっ
いじ…わる…う



俺のっ…!!

ああっ…!!



あ
あア

はあッ♡



ああっ

ふあッ

あ♡

一樹くんっ

かずきっ
くうらんっ♡



美月
……ッ

はああ…♡



俺を：
頼ってくれてっ

ありがとう
…なっ

はあ

あ♡

んっ



だから俺のそばで
生きてろよ

美月っ

んっ…

うんっ♡



俺はまだ
一人で生活も
できない子供
だけど

ガキなりに全力で
美月を守る



んっ

んっ

はあ♡



あああ♡

あーっ♡

——美月の涙は
ずつと
止まらなくて



俺がなだめても
しがみついて
しゃくりあげて

うんっ♡

ふじっ♡



う

あ♡

一緒じゃ
なきやつ…

あ!!

あっ

ああアッ

くっ…
イキそっ

ふじっ

ま♡まだ
一緒っ!

まるで自分より
ずつと小さな
子供のようて

とても
いとおしかった

………ッ



キーン

あッあ

ああ

アッ♡

はッ♡



次の日



俺は

ごめん

ごもぎ

彼女は泣き腫らした顔を化粧でこまかして職と部屋を探しに行き



そんなっ

そんなの

ひびく...

本当に欲しい
ものの
ためなら

こんなに冷酷に
なれるんだな

俺は自分で
思ってたよりも
ずっと

悪い人間
なのかもしれない

美月の
言葉とおり

美月が迷ってた
部屋のこと
だけどさ

やっぱり俺の
学校のそばの
方にしろよ

ゆーり

あ...ッ
んっ

美月
聞いている？

んんっ

きっ
きい...てっ





あの頃の
美月の気持ち

今はよく
わかるよ

あん♡

うっ嬉しいって
ひろげてる♡

もっ♡...

...はは
ぐちゃぐちゃ
...だっ

だ...っ

ア♡

だって

えっ♡

好きな相手を
支配する

それだけで
他のこと全て
乗り越えられる
気がするんだ

END



やだっ

やめてよ
恰司っ

ウンでしょ!?

キ

ズ
ズ
ズ



春香……

——気分が
悪い

や
あっ

ああっ



はっ

あっ

ス
ス
ス

キ
キ
キ

ああっ

君が君の母親に
どんどん
似てくるからだ

EVERYTHING



あああっ

ふ

あっ

……!

俺のものにして
しまいたかった

俺の手の
届くうちに



あっやっ

だめっ

だめだめ
だめだめ
だめっ……!

そうして
君はどんどん
俺の知らない
誰かになっていく



はっ

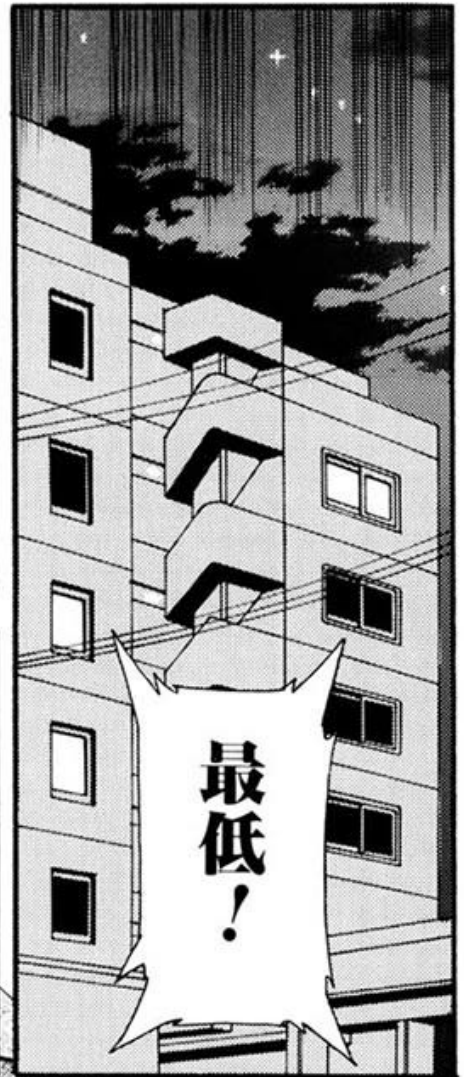
……はっ

はあっ……

その
すべてを



最低だよ
恰司は！



最低！



やっとわかったよ
何でママが恰司から
離れてったか!!



なのになの...
こんなの...

ひどいよ



初めて...
だったんだよ?



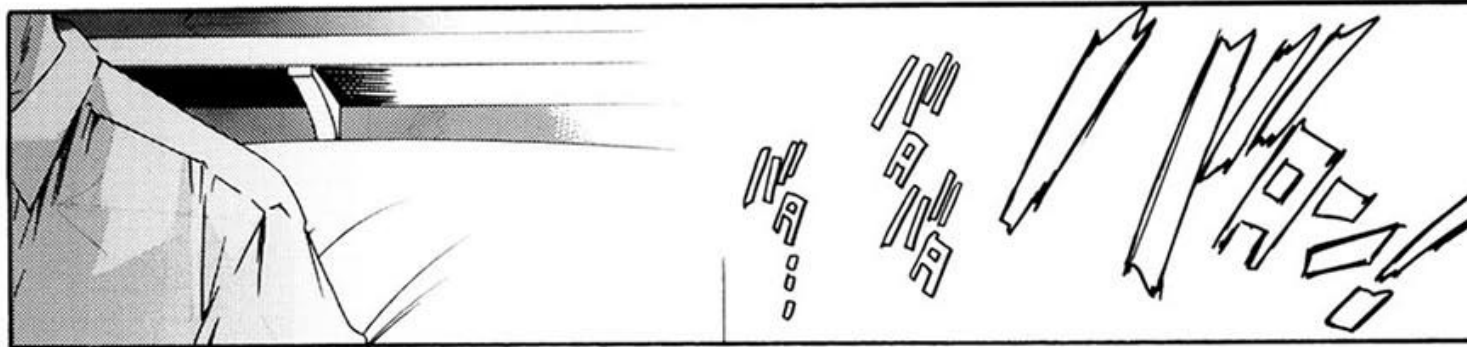


ふざけんなっ!!



だったら
どうすりゃ
よかった?

もっと優しく
愛でも囁けば
喜んで受け入れて
くれたか?





いいんじゃないか？

再婚したいとか
いきなり
言ってるんだよ

ひどいよね！



ママにこないだ
男紹介
されたよ……

そうか



……
あのねえ

気に
ならないの？



ママが一方的に
会うの拒んだまま
恰司との関係も
うやむやに
なってる！

もう別の男と
深い仲になって
いるとかさ！



心配しちゃう
いないよ

あいつには
男を見る
目がある

いい男
だったろ？

どこが！



怜司は…

…
ひてえな

俺まこみか
まじ

あっあっ

怜司は
違うからねっ

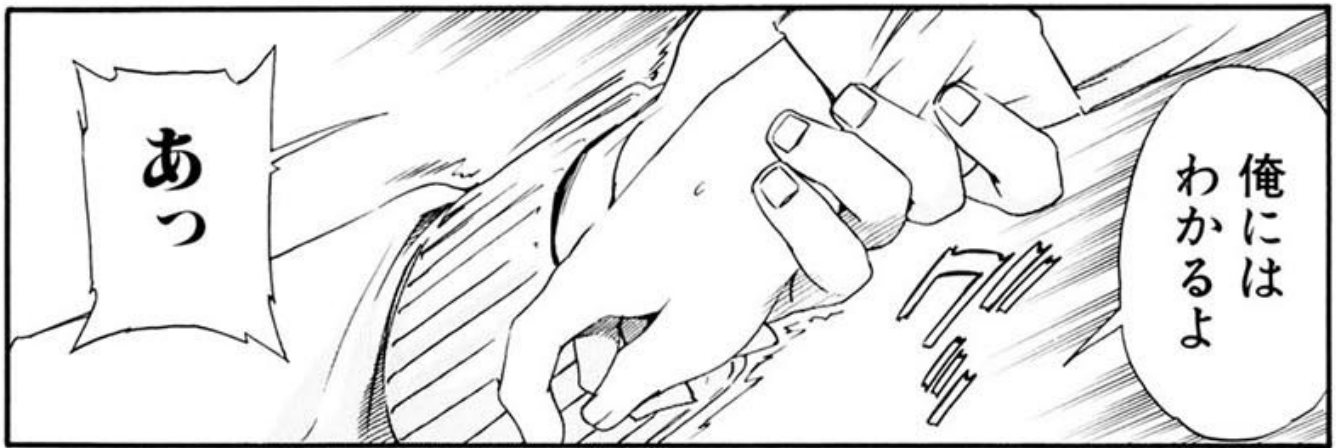
私が初めて
パパにしても
いいって思った人



だからもつと
頑張つてよ

それてなきや
…私…









父親相手に
娘が欲情
するはずがない

違うよなり？
だってこんな
……



……はっ
あっ

あっ
……ん
んんっ



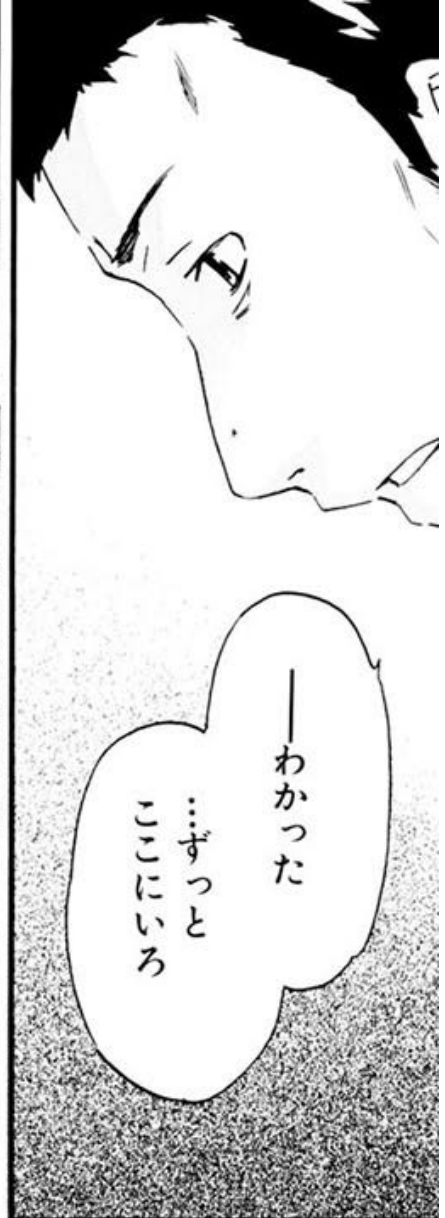
あ
……っ
♡

あ
あっ



……っ
うっ……
だよっ
こんなっ

……あっ
♡



自分の力の
及ばない相手に
好き勝手にされる
ことがどんな気分か

君は
知らなかった



だけど
これは決して
復讐じゃない

ママ♡
ママ♡
ママ♡

がっ♡あつ
しっ心配ッ♡
してんのっ…

なんて？

んっ…！
毎日どこ
ほっつき歩いてん
…だっってえっ



で？

何て
答えたんだ？

何…で
帰ってこないのか
…っってっ…！

あつ
“あんたには
関係ない”

て…っ

はっ♡
はっ♡





俺は決して
君に

…はっ

君の母親の
面影など
見ていない

はあっ…

怜司…ッ

好き…

好きだよ
…♡

はあ♡
は

それだけだ

私を
放さないで
…何でも
するからっ…

俺は今
君の全てを
手に入れられて

満足なんだ

断して
それだけだ
………

END



じゃあ部活でも
入ればいいのに

やだよ
めんどくせー



あー
毎日毎日
たるいぜ
学校

退屈
だよなー



あーあ
なんか
面白いこと
起こらねーかな

……
もー



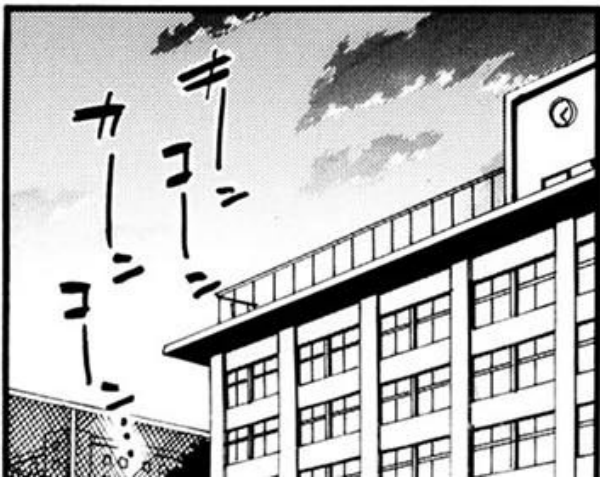
うん？



あるよ

面白いこと

！



えええ!!?
えええ



梓とは
小学校から
ずっと一緒

ずっと
親友だと
思ってた

何ても話せる
気の置けない
関係だったし

お互いの
初恋だって
知ってる



何よりよく
わかんないのが

自分が
なんて……

なんで
避けるかなあ



だからいきなり
キス……されるなんて
思ってもなくて



ゆうへからずっと
バニくってるん
だけと





べ別に
避けてる
わけじゃ……



相手は
梓だぞ!?



なんだよ
心臓!
なんてこんなに
ドキドキ
すんだよ!

落ち着け!
鎮まればの
!!!

トキ







梓の唇

……ん……

やわらかくて
あつたかい
……

カラタも熱くて
……柔らかいんだ
こんなに……!

ふ……っ♡

……っ♡

……っ♡

そうだよ!

梓は女
なんだから……

ヤへ……
俺 勃つてるよ

梓も多分
気付いてる

当たってる
し……

ん……う
か……けるっ

翔う……っ









ほ

ほ

梓あ……

ほ

ふああ!!

翔う♡

やっあっ

そこだめっ



信じ……
られないね……

しっ……

……はっ

はあ……っ



俺もう
やめらんねーよ
……



私たちこんな
……恥ずかしいこと
しちゃってる

……うん

でも



あ
あっ
あうっ

は



ん……っ



は……



んっ
うっ

ん……んっ



おっ

入った……っ
梓……

あ……っ



なんだか
急に俺っ

あっ

ああ……っ♡

梓のことが……っ

はあ♡

あんっ

翔っ♡

ふあ♡

あっ♡



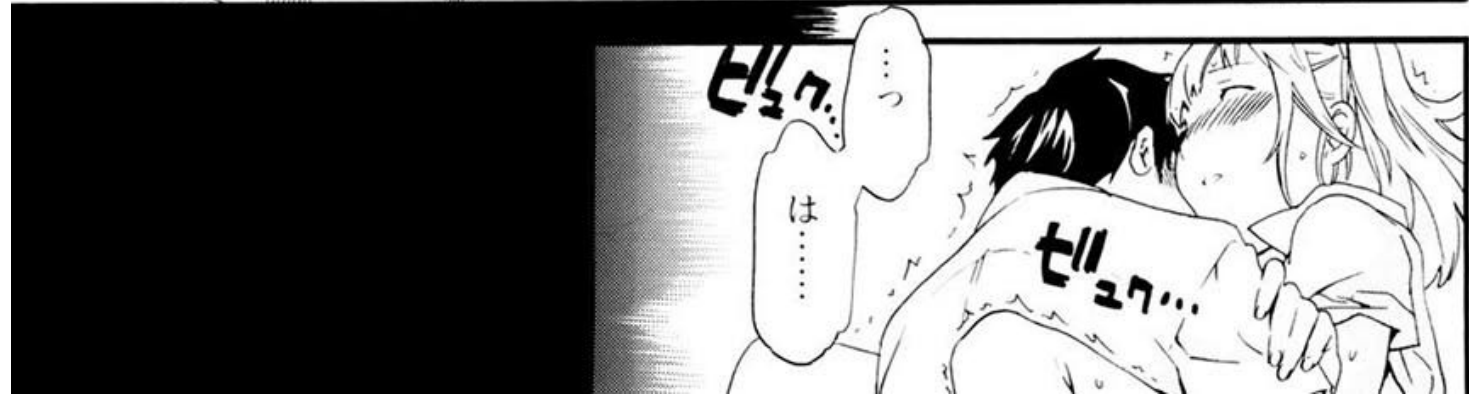


だめだっ
梓の中に



出したい…!!







いつもみたいに
バカな軽目を
たたき合ったり
しなくても

居心地がよくて
…なんだか
幸せな気分だった



それから俺達は
目が沈むまでただ
抱き合ってた



梓と
こんな関係に
なれてよかった
よかったんだ

…ねえ
翔?



恋をするのって
意外と簡単かも
しれないね

To Be Continued

恋をするのは
とても簡単だ

…はあ
はあっ

はっ…

面白いね
翔…♡

…って
いうか…っ

なんか色んな
手順すつ飛ばして
ねーか…？

はあ

は

EASY LOVE

中編





だって
手っ取り早く
退屈を紛らわせ
たいんじゃないの？

しんしん
しんしん



お



梓：は
どうなんだよ

んっ？

「ヤキモチ」
ちやんと
感じてるか？

ほ



翔は？

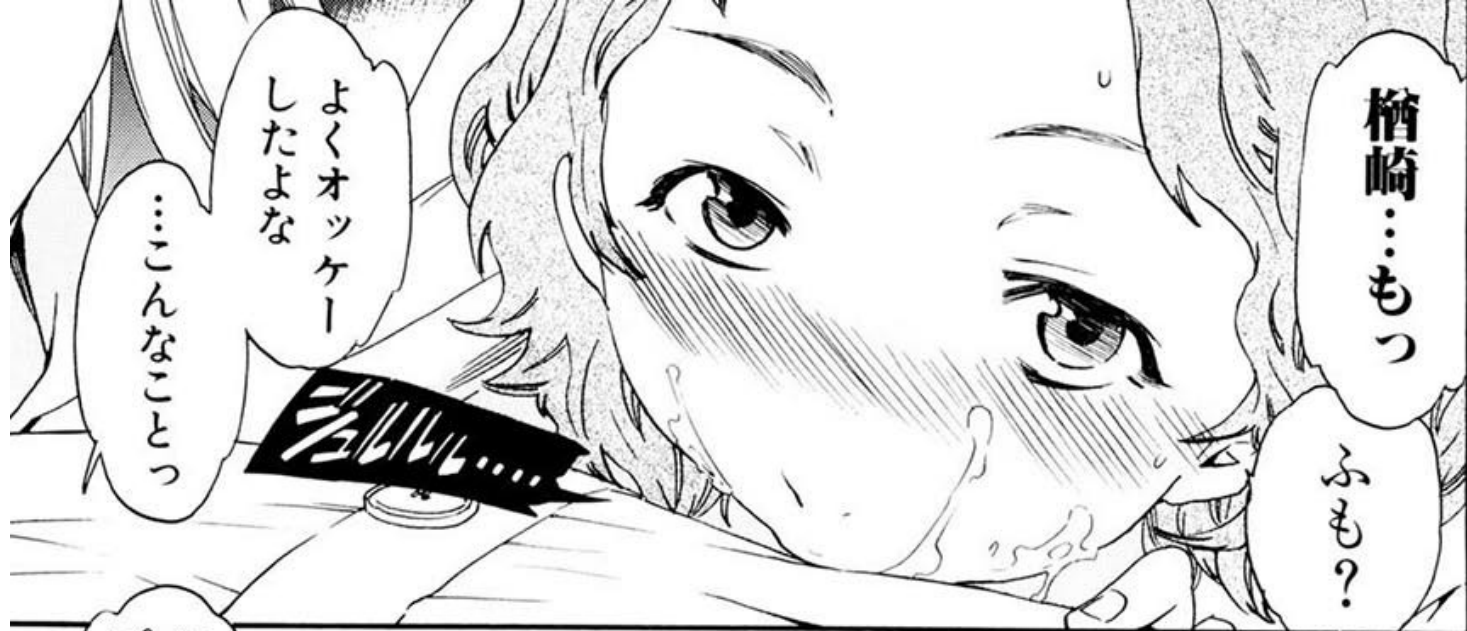
「彼女」に
見られながら
こんなことされてるのって
どんな気持ち？



ん？
どーだろ

よく
わかんないな

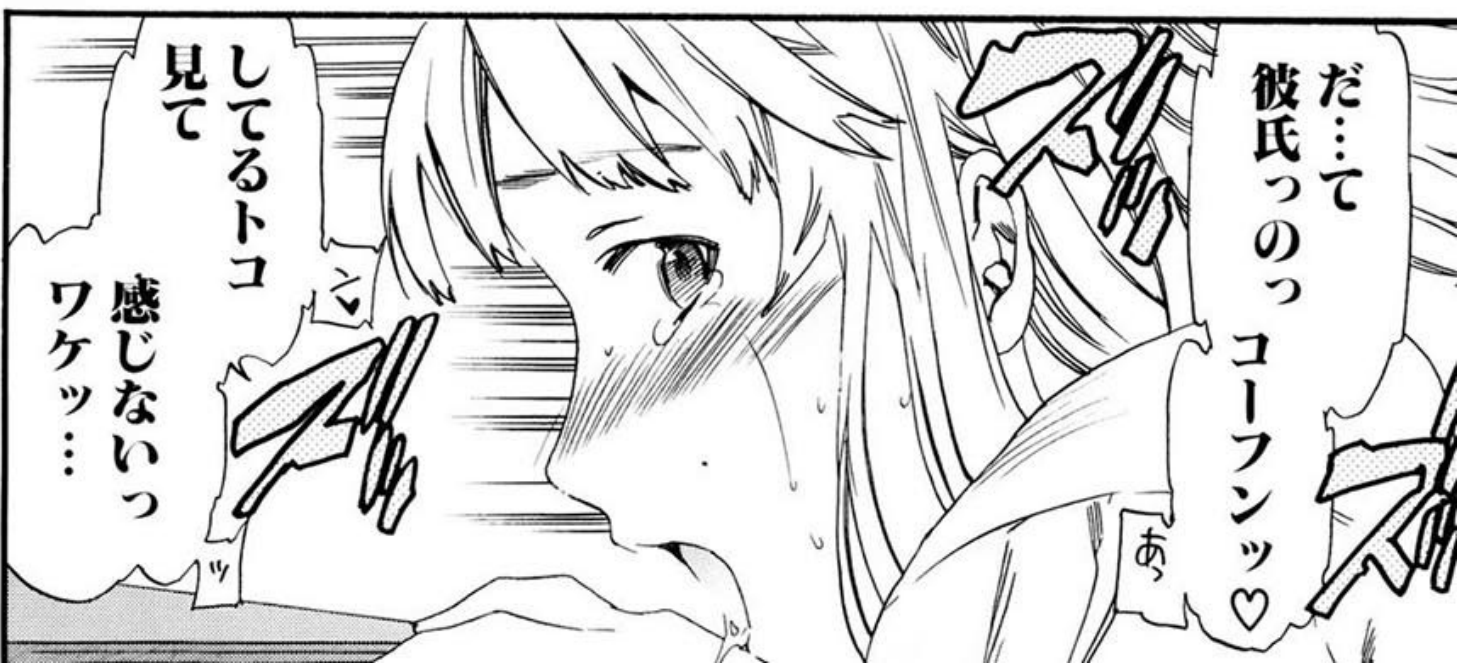


















わけ
わかんねっ…

きもちっ
よすぎて

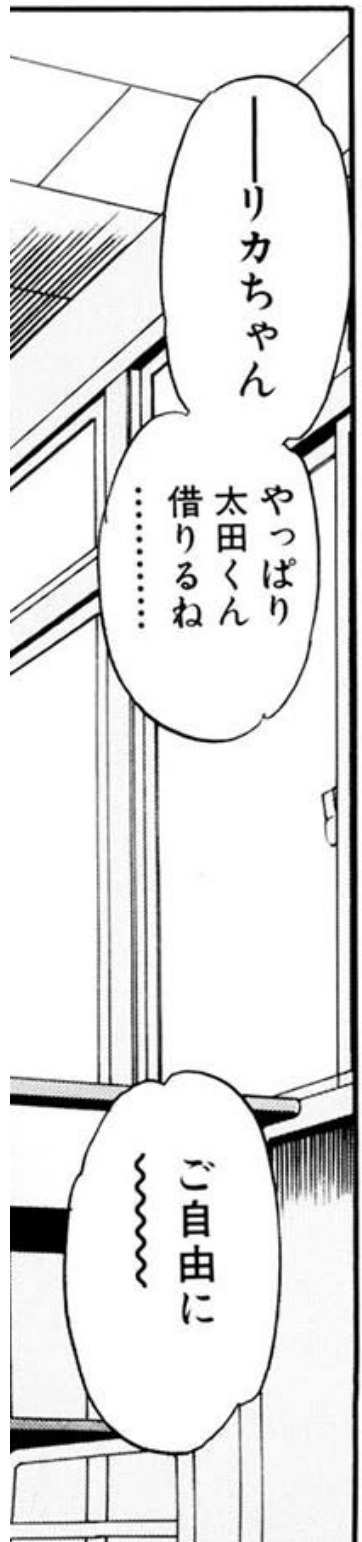
はは

は



ふあああっ♡

出るっ!!





To Be continued





なんか
翔くん
上の空?

今日は
気が乗らない?

へ...?



...
どしたの?

ちゅく
ちゅく



そーだよねえ!

そんなこと
...ないけどさ

や

ちゅく
ちゅく



いっしょ



まだコーんな
ばっきばき
だし♡

いっしょ

ちゅく
ちゅく



なんかめっちゃくちや
居心地が悪いっつーか

梓！

ひっ久しぶりにさっ
一緒に帰ろーぜっ

あれ？今日も
翔は「用事」が
あるんでしょ？

ああのなっ
俺は楢崎と
じゃなくさ！

梓と
付き合っ
てん
だから

大事な
ね

会わないよ

もしかして梓も
太田って奴と
会うとか…！

梓の方を
優先…



~~~~~  
一緒にとらさ!  
~~~~~

リカが
待ってるんでしょ?

…行ったら?



だああ
あああ



だめだ

俺
こーゆーのっ!!

じゃあ
私達：

…じゃ

…あれ？

…翔

つき合うの
やめ…

違うっ

そうじゃなくて
榎崎や太田との
関係を…！



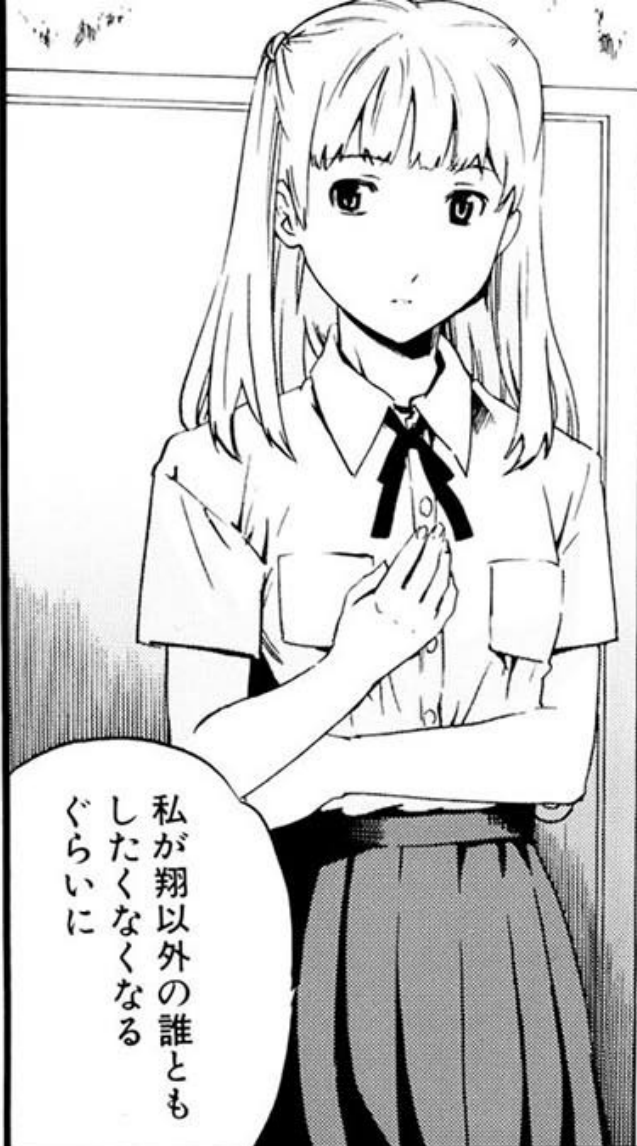
ももしかして
…梓

俺より太田の方が
いいって…
思ってる？

…ねえ
翔

テク
覚えた？





私が翔以外の誰とも
したくなくなる
ぐらいに

私のことも
感じさせてよ
おかしくなっちゃう
ぐらいに



……え？
いーっぱい
リカと
したんでしょ？



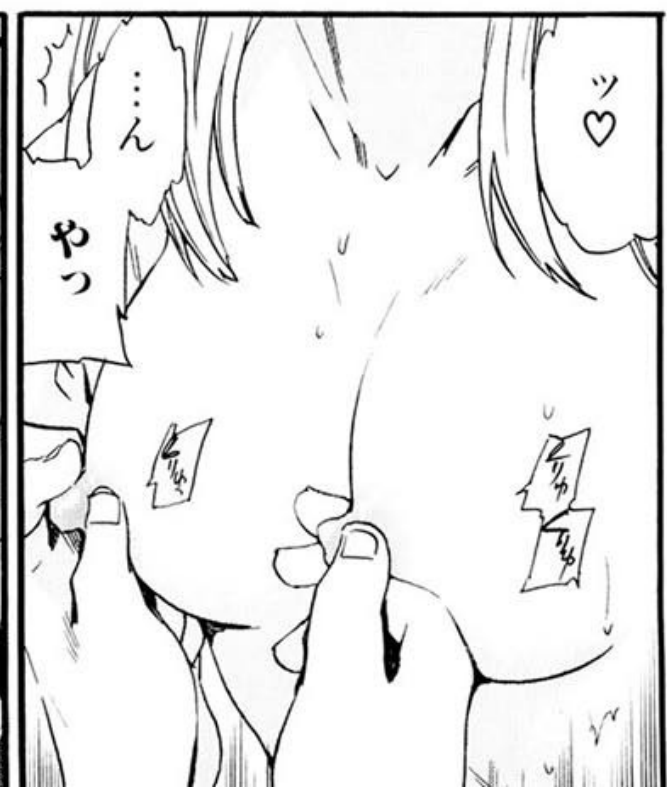
う……



しよ…
翔



私のこと
狂わせてっ…









や…だっ

もお…っ

ネッ…



びしょびしょ
だ…っ

こないだより
ず—っつと

ほほ

すげー

女ってこんなに
濡れるもん
なんだ…っ

ほ



それとも
梓が

特別
濡れやすいっ
…のかなっ…

…んっ

ちゅい…

あ

あぁっ

ジュッジュッ…





ひ!?
あ!?

うああ!?

こんな

ふーにっ



感じてるのっ
バレてる...からっ

梓のまんこっ

ぐちゃぐちゃで
収縮っ...してるっ



ココっ:
擦り上げんの
梓もっ

やっぱ...っ
感じんだあっ



あ

翔以外...と
わたっ...しっ
あ♡

しっしてないっ
もんっ

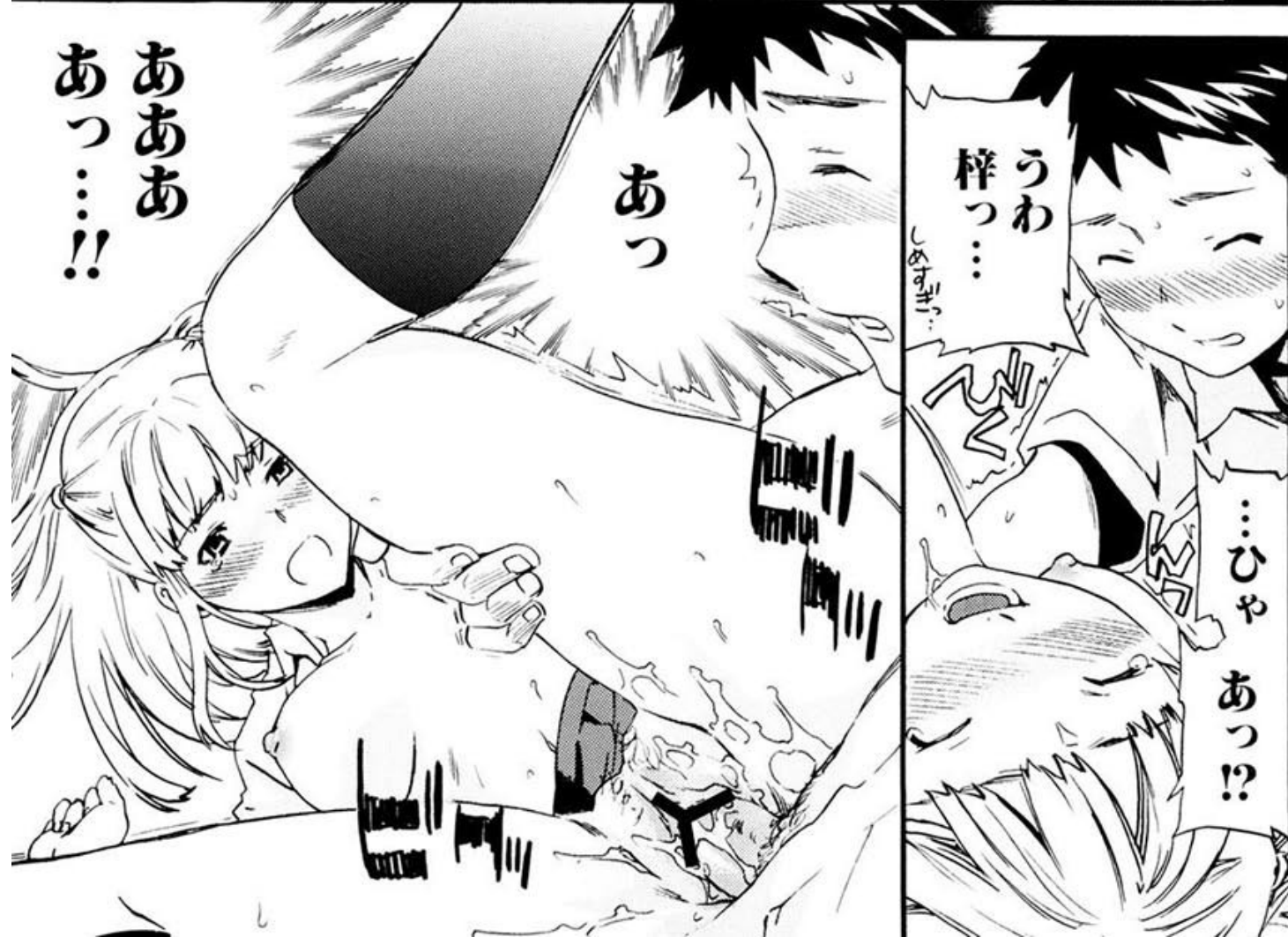


こんなザマでっ
他の奴のがいいとかっ
言わせねーか...

いっ
言えなっ...

ひゃんっ

んっ?







私の気持ち
がわかるの？



なんで
私にとって
嫌なことが
わかるの？

翔は…



わかんねーけど
わかる

なにそれ？




何考えてんのかは
わかんねーけど

どう感じて
るのかはわかる

だから
嫌な思いさせて
ごめん

…俺様には
優しくしたい





Meltはツルツルっと話が出来
EASYLOVEはタイトルに反して
難産だった気がします。
一癖も二癖もある
少女達を描くのは
楽しかったです。
ではでは、また。

Cuvie

■STAFF

N.Hara, V.Tomohira, M.Shimai,
D.Akashiya

■SPECIAL THANKS

Elleco, M.Higashiyama,
Manimani, Y.Yamaguchi and You!



したいからの

いずみコミックス②⑧

平成20年11月10日 初版発行

著者 Cuvie

©Cuvie 2008

編集人 極豪山

発行人 多田在良

発行所 株式会社 一水社

〒105-0004 東京都港区新橋5-35-8 水野ビル2F

電話 03(3437)6315(代)

印刷 三共グラフィック株式会社

装丁 みずき透

●乱丁・落丁の場合はおとりかえいたします。